

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 放課後等デイサービス メロディ♪

公表日 年月日 令和8年1月

利用児童数 13名

回収数 11名

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	11					活動内容や医療的ケアの必要性に応じて、十分なスペースを確保しています。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	10	1				配置基準を遵守するとともに、医療的ケアが必要な児童に対応できるよう、看護師を配置し、安心・安全な支援体制を整えています。
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	11					子どもが見通しを持って安心して過ごせるよう、空間の構造化を行っています。また、視覚・聴覚等の特性に配慮した環境整備に努めています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	10	1				日々の清掃に加え、換気扇やエアコン清掃、床のワックスがけ等を計画的に実施しています。
適切な 支援の 提供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	11					今年度は外部の専門職員による研修や介入を行い専門性のある支援を行いました。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	10			1		支援プログラムのHP公表と保護者への配布と説明を行ないました。今年度も保護者に配布し説明をしたいと思います。
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	11					面談を年に2回実施しニーズや課題と一緒に確認し、個別支援計画に反映しています。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	11					ガイドラインに基づき、「本人支援」「家族支援」「移行支援」の観点から、児童一人ひとりの発達や状態に応じた支援項目と具体的な支援内容を設定しています。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	11					個別支援計画に基づき、職員間で情報共有を行いながら支援を実施しています。必要に応じて計画の見直しも行っています。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	11					季節行事や感覚遊び、身体活動などを取り入れ平日と学校休業日の活動が固定化しないよう配慮しています。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	4	3	1	3		法人内の放デイ利用者やきょうだい児と一緒に過ごす時間を提供し交流を深めました。今後も他事業所と一緒に過ごす時間を作りたいと思います。
保護者 への	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	11					利用開始時に、運営規程、支援内容、利用者負担等について、書面を用いて丁寧に説明を行っています。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	11					「放課後等デイサービス計画」を提示しながら、支援の目的や内容について、保護者に分かりやすく説明しています。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	10				1	年に2回家族の集いを開催し、進路についての研修会を行ない好評でした。今後も家族が参加しやすい研修等を提供したいと思います。
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	11					・いつもその日の様子を詳しく教えて下さるので安心して利用することが出来ます。 メロディ♪での様子や成長、変化等を口頭や連絡帳等を通じて伝えるようにしています。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	11					面談や日々の連絡等を通して、子育てに関する相談や助言を行い、家庭と連携した支援に努めています。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	11					・いつも寄り添ってくださるので(子どもにも保護者にも)大好きです。 子どもやご家族の思いに寄り添い、共感的な姿勢を大切にしながら支援を行うよう、職員間で意識統一を図っています。

の 説 明 等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	11				・貴重な情報をたくさん得られて(保護者会等)参加をいつも楽しみにしています。 ・夏祭りに兄弟児への参加の呼びかけがあったり、送迎時に兄弟児も施設に入り、話をしたり冗談を言い合ったり、いつも気に掛けて下さります。	年に2回家族の集いを開催し、卒業生の保護者を招き保護者同士の交流ができる機会を提供しています。またきょうだいイベントを夏休みに初めて企画しました。今後ご家族の方が安心して交流ができる機会を提供したいと思います。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	11					相談窓口を設け、保護者へ周知するとともに、相談や申入れがあった際には、迅速かつ適切に対応できる体制を整えています。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	11					言語・非言語を含めた多様なコミュニケーション手段を活用し、子どもや保護者との円滑な意思疎通に努めています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	11					毎月メロディ♪便りを発行し、Instagramの更新も適時おこなっています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	11					個人情報保護方針に基づき、書類管理や情報共有に十分留意し、職員への周知徹底を行っています。
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	10	1				安全計画はじめ各マニュアルの説明等を文書等で行っています。面談等で再度周知を行いたいと思います。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	10			1		毎月避難訓練、年に2回の総合防災訓練を実施しています。Instagramや便り等で紹介していますが、より詳しくお伝えしていきたいと思います。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	11					事故防止マニュアルや緊急時対応計画を整備し、保護者へ周知した上で、日常的に安全確認を行いながら支援を実施しています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	11					事故や怪我が発生した際には、速やかに保護者へ連絡し、状況説明や再発防止策について丁寧に説明しています。
満 足 度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	11					職員との信頼関係や安定した環境づくりにより、子どもが安心感をもって通所できるよう支援しています
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	11				・迎えに行くといい顔をしているので楽しんでと思います！！	子ども達だけではなく、ご家族の方も楽しく通所できるようにこれからも色々な活動等を計画したいと思います。
	29	事業所の支援に満足していますか。	11				・いつも大満足です。大好きな事業所さんです。	今後も安心してメロディ♪を利用していただけのように精進してまいります。